

生物起源微量ガスワークショップ 2010 プログラム

11月15日 会場：京都大学吉田キャンパス 工学部6号館共同1講義室(163)

プロジェクト紹介 (座長：谷 晃)

13:00-13:20 文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究「東アジアにおけるエアロゾルの植物・人間系へのインパクト」の概要 1
東野 達 (京都大学)

フィールド観測 I (座長：松永 壮)

13:20-13:40 熱帯林・亜熱帯林生態系における塩化メチルの放出と吸収 2
斉藤 拓也, 横内 陽子 (国立環境研究所)

13:40-14:00 REA法を用いた温帯混合林におけるイソプレンフラックスの測定 3
木下 数博, 奥村 智憲, 中川 健太, 東野 達 (京大院エネ科), 小南 裕志, 深山 貴文 (森林総研関西), 米田 稔(京大工), 鱧谷 憲 (大阪府大), 谷 晃 (静岡県大環境研)

14:00-14:20 富士吉田カラマツ林のモノテルペンフラックス測定 4
望月 智貴, 安田 倫己, 谷 晃 (静岡県大), 植山 雅仁, 鱧谷 憲 (大阪府大), 奥村 智憲, 東野 達 (京大), 高橋 善幸(国環研)

14:20-14:30 休憩

フィールド観測 II (座長：斉藤 拓也)

14:30-14:50 福江島におけるイソプレン観測 5
野副 晋, 高見 昭憲, 横内 陽子 (国環研)

14:50-15:10 水稻葉からのアンモニア放出 6
林 健太郎, 常田 岳志, 長谷川 利拡 (農業環境技術研究所)

15:10-15:30 森林域におけるイソプレン由来有機エアロゾルの観測 7
奥村 智憲, 川本 純平, 東野 達 (京大院エネ科), 小南 裕志, 深山 貴文 (森林総研)

PTR-MSを用いたVOC測定 (座長：横内 陽子)

15:30-15:50 南大洋でのPTR-MSを用いて観測した大気DMS濃度の分布 8
古賀 聖治 (産総研), 野村 大樹, 和田 誠, 塩原 匡貴 (国立極地研)

15 : 50–16 : 10	イソプレン酸化物のメチルビニルケトンとメタクロレインの 植物による吸収	9
	谷 晃 (静岡県立大学)	
16 : 10–16 : 30	山城試験地における PTR-MS 観測について	10
	深山 貴文 (森林総合研究所), 小南 裕志, 吉村 謙一, 奥村 智憲, 安宅 未央子, 谷 晃	
16 : 30–16 : 40	休憩	
インベントリ作成とそれに向けた基礎データ測定 (座長 : 奥村 智憲)		
16 : 40–17 : 00	神奈川県環境科学センターの BVOC 研究に関する取り組み	11
	小松 宏昭 (神奈川県環境科学センター)	
17 : 00–17 : 20	資源構成表によるスギとヒノキの資源量推計と, モノ・セスキテルペンの放出 量推定	12
	松永 壮, 中塚 誠次 (財団法人石油産業活性化センター), 茶谷 聡 (財団法人石油産業活性化センター, 豊田中央研究所), 谷 晃 (静岡県立大学)	
17 : 20–17 : 40	1850-2005 年の VOC(イソプレン・モノテルペン)放出の Global-Map の作成	13
	田中 克典, Kim Hyung Jim, 斉藤和之, 高橋洋, 高田久美子 (JAMSTEC)	
見学サイト紹介 (座長 : 谷 晃)		
17 : 40–18 : 00	山城試験地における炭素循環プロセス研究の概要	14
	小南 裕志, 深山 貴文, 吉村 謙一 (森林総研), 奥村 智憲 (京都大学)	
プロジェクト紹介 (座長 : 谷 晃)		
18 : 00–18 : 20	JapanFlux および A3 プロジェクト (CarboEastAsia) の紹介	16
	平野 高司 (北大)	

11月16日 会場：アスパシア山城グリーンホール

微量ガス研究の新展開（座長：平野 高司）

- 9：30－9：50 VOC計測技術の農業分野への利用の検討-太陽光利用型植物工場における
植物診断- 17
高山 弘太郎（愛媛大学）
- 9：50－10：10 通気式土壌培養ガス代謝測定システムについて 18
米村 正一郎（農業環境技術研究所）

微量ガス放出におよぼす環境要因

- 10：10－10：30 アブラナ科植物から発生する硫化カルボニル 19
片山 葉子（東京農工大学）

（座長：米村 正一郎）

- 10：30－10：50 水稻主要品種から放出される VOC 20
吉田 真理子，谷 晃（静岡県大），米村 正一郎（農環研），松永 壮（石油産業活性化センター）
- 10：50－11：10 天敵誘引剤を用いた害虫管理：実証圃場における誘引剤の分布と寄生率·· 21
高林 純示（京大生態研），畔柳 武司，安部 順一朗（近中四農研センター）
- 11：10－11：30 オゾンとCO₂の長期暴露がコナラとミズナラのイソプレン放出におよぼす
影響を調べる OTC 実験 22
齋藤亮，伊藤 創平，酒井 坦，塩澤 竜志，谷 晃（静岡県立大学）
- 11：30－11：50 針葉樹から発生するモノテルペンの光量依存性の定量評価 23
橋本 翔（大阪大学大学院工学研究科）